

歳出 (町の支出)

総務費

デジタル化の推進

笹原委員 デジタル推進事業の内容は何か。また、スマートフォンを持つていない人への対応はどうするのか。

当局 希望する情報を町民個人のスマートフォンなどに提供したり問い合わせを受けたりする。

スマートフォンなどを持たない人も「書かない窓口」の実施などで、デジタル化の恩恵を受けられるようにする。

笹原委員 「書かない窓口」の具体的な手順

はどうなるか。町民課以外で発行する証明書なども対象とするのか。



地域人材ベースキャンプ設立

笹原委員 事業の具体的内容は何か。

当局 国の制度である「特定地域づくり事業協同組合」を設立し、職員を雇用し事業所に派遣する。

新しい働き方を求める人、移住希望者などの受け皿として将来的

な担い手、人材確保につなげる。

横山委員 運用開始時期はいつか。ニーズはあるか。

当局 お試しツアーで、働く方の確保など進めながら、令和5年度末までに立ち上げたい。ニーズに関して、町内事業者への説明会、アンケート調査、ヒアリングなど行った。主に農業や製造業などの業種を組み合わせることで、通年での仕事確保を見込む。

横山委員 都会と白鷹町など2拠点での働き方も想定しているか。

当局 本町に移住して仕事をしていただく。マルチワークではさまざまな働き方が可能であり、その中で対応できればと考えている。

集落支援員

笹原委員 人選と働き方はどうなるか。地域

の差は出ないか。

当局 地域の推薦により町で委嘱する。勤務体制は各地区にお任せする。

助言しながら、差が出ないよう進める。

丸川委員 導入した背景は何か。

当局 隊員としての実際の活動などがイメージしにくいという声があるためである。国の制度に基づいて、住所異動の必要がない2〜3週間において活動を体験していただくこと。ミスマッチを防ぐことにもつながるものと考えている。

金田委員 フラワー長井線100周年記念イベントとあるが、利用拡大に向けての事業内容は何か。

当局 当日のイベントのみならず、引き続きさまざまな面から利用拡大に向けた取り組みを継続していきたい。

横山委員 新規事業だが、その目的は何か。

当局 メンタルの不調により休暇、休職せざるを得ない職員が年間数名おり、その対策の一環である。庁舎外の専門相談窓口により、メンタルヘルス相談の対応を図る。



沿線には花の名所がいっぱい

民生費

障がい児ネットワーク事業の周知

竹田委員 令和4年度の事業内容は何か。

当局 育児に悩む家族が気軽に集える場の提供や療育支援、外部講師による勉強会を開催した。

竹田委員 この事業を知らない方もいる。周知の工夫をどうするか。

当局 委託先の町社会福祉協議会とも連携し、町報やホームページなどで広く周知していく。

竹田委員 令和5年度の事業内容と確保目標は。

当局 人材紹介会社からの紹介で雇用した際の紹介手数料と、要した経費の一部を補助するもの。3施設2名ずつの6名を想定している。

介護人材確保事業

竹田委員 令和5年度の事業内容と確保目標は。

当局 人材紹介会社からの紹介で雇用した際の紹介手数料と、要した経費の一部を補助するもの。3施設2名ずつの6名を想定している。